

事業所名

放課後等デイサービス ぐっどらいふ

支援プログラム (参考様式)

作成日

2024 年

10 月

1 日

法人 (事業所) 理念		<p>私たち【ぐっどらいふ】【ぐっどたいむ】は、「子ども」「親・家族」「社会」を軸に子ども達への支援を行っていきます。子ども達に支援するなかで、子ども達一人ひとりの個性を大切にしながら、心の安らぐ場所・元気に楽しく過ごせる場所をめざします。また、子ども達のがびのび生活できる支援を通じてその親・家族が自分たちの時間を確保し、自身の夢や生きがいを実現していただく必要があると考えます。これらの支援を行うことで社会から必要とされる存在であり続けられるよう【ぐっどらいふ】【ぐっどたいむ】は努力し続けます。</p>												
支援方針		<p>子ども達にとって放課後という貴重な時間が充実したものになるように 子ども達にとってぐっどらいふが最高の居場所となるように ぐっどらいふで何か一つ成長できるように そういった想いを込めて支援を行います。</p>												
営業時間		平日	10	時から	19	時	土及び 長期休 暇時	9	時半から	17	時半	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容														
本人支援	健康・生活	<p>クッキング、外食等食育活動を通し、様々な食べ物を食べる機会を提供し、食事を楽しむ経験を積む。 外出活動を通して、買い物や支払い、店員とのやりとりなどに取り組む機会を提供する。 衣服の着脱の練習、気温変化や汚れに合わせて更衣を行うことで気分の変化を味わう。 外活動などでたくさん身体を動かし、健康な身体作りを行う。</p>												
	運動・感覚	<p>季節・気候に合わせて公園・施設等にでかけ、身体を動かして遊びを楽しみ、また、散歩等により季節の移り変わりを五感で味わえるよう働きかける。 個々の感覚の特性に応じて、可能な限り個別対応が出来るよう環境設定に配慮を行う。 遊びを通じて細かな手指の動作の向上を図れるよう過しの内容を考慮・検討していく。</p>												
	認知・行動	<p>工作等の手指を使った遊び・作業を通して自分の身体を楽しみながら知る機会を作る。 新しい遊び、初めての場所等にも不安なく参加できるよう、不安を軽減できる方法を常に考えて支援をする。</p>												
	言語 コミュニケーション	<p>遊びを通して友達やスタッフとのやりとりを楽しむ。 ことばを使った遊び(カードゲーム等から)の提案をし、遊びながら語彙数を増やす。 遊びの誘いかけ方などからスタッフと一緒に確認をし、自発的なコミュニケーションを取れるよう支援する。</p>												
	人間関係 社会性	<p>ボードゲームやカードゲームなど、他者と遊ぶ経験をたくさん積めるよう支援し、関係性の構築を図る。 相手が必要な遊びを通して社会性の理解にも繋がるよう支援する。 課外活動(外食や外出)を通して社会的なルールやマナーを伝えながら、意識できるように働きかけを行う。</p>												
家族支援		<p>日々の送迎の中で保護者の方との申し送りを丁寧に行い、保護者の方の困りごと・相談事に対して応えていきます。</p>					移行支援			<p>ライフステージの切り替えを見据え、地域の生活の場との交流を図り、情報交換等を行います。</p>				
地域支援・地域連携		<p>大津市の自立支援協議会に参加し、他事業所との交流や情報の交換等を行います。 各所属学校との情報交換等、積極的に行います。</p>					職員の質の向上			<p>職員の各種研修・勉強会の参加 資格取得の支援など</p>				
主な行事等		<p>季節に合わせた行事(花見、水遊び、お祭り遊びなど) 近隣施設や公園等へのお出かけ クッキング、外食などの食育活動</p>												